

# 7月の天候

2023年（令和5年）7月の特徴：

**○気温は北・東日本でかなり高く、西日本と沖縄・奄美で高かった**

気温は、北日本を中心に暖かい空気に覆われやすかったことや、東・西日本と沖縄・奄美を中心に太平洋高気圧に覆われ晴れた日が多かったため、北・東日本でかなり高く、1946年の統計開始以降で7月として北日本では1位の高温となった。また、西日本と沖縄・奄美で高かった。

**○降水量は北・東・西日本太平洋側で少なかった**

北・東・西日本日本海側を中心に、上旬から中旬にかけて前線や低気圧の影響で記録的な大雨となった所があった。一方、降水量は、前線や低気圧の影響を受けにくかった北・東・西日本太平洋側で少なかった。

**○日照時間は北・東日本太平洋側と東日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側と西日本太平洋側で多かった**

日照時間は、低気圧や前線の影響が少なく晴れの日が多かった北日本太平洋側や、太平洋高気圧に覆われやすかった東日本日本海側と東日本太平洋側でかなり多く、北日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。

## 1 概況

北・東・西日本では、上旬から中旬にかけて、本州付近に梅雨前線が停滞し、前線や低気圧の影響で、天気は日本海側を中心に曇りや雨の日が多かった。前線や低気圧の影響を受け、上旬には西日本や奄美地方で、中旬には東日本で、線状降水帯が発生して記録的な大雨となった所や、中旬には北日本でも記録的な大雨となった所があり、10日には福岡県と大分県に大雨特別警報が発表されるなど、各地で河川の氾濫や低地の浸水、土砂災害が発生した。下旬は東・西日本を中心に太平洋高気圧に覆われ、晴れた所が多かった。沖縄・奄美では、期間を通して太平洋高気圧に覆われやすく、晴れた日が多かったが、期間の終わりは台風第5号や台風第6号の影響で曇りや雨の日が多かった。月降水量は、低気圧や前線の影響を受けにくかった北・東・西日本太平洋側で少なかった。月間日照時間は、低気圧や前線の影響が少なく晴れの日が多かった北・東日本太平洋側と東日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。月平均気温は、北日本を中心に暖かい空気に覆われやすかったことや、東・西日本と沖縄・奄美を中心に太平洋高気圧に覆われ晴れた日が多かったため、北・東日本でかなり高く、西日本と沖縄・奄美で高かった。月平均気温平年差は、北日本では+2.8℃で、1946年の統計開始以降で7月として1位の高温となった。

## 2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

### (1) 平均気温

北・東日本でかなり高く、西日本と沖縄・奄美で高かった。広尾、根室（以上、北海道）、東京（東京都）等 20 地点では月平均気温の高い方からの 1 位を更新し、熊谷（埼玉県）、宿毛（高知県）等 5 地点では月平均気温の高い方からの 1 位タイを記録した。

### (2) 降水量

北・東・西日本太平洋側で少なかった。日光（栃木県）では月降水量の少ない方からの 1 位を更新した。北・東・西日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

### (3) 日照時間

北・東日本太平洋側と東日本日本海側でかなり多く、北日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。宇都宮（栃木県）、静岡（静岡県）等 4 地点では月間日照時間の多い方からの 1 位を更新した。西日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

### (4) 地域平均平年差（比）の 1 位の値の更新状況

- ・ 月平均気温の高い記録を更新した地方  
北海道地方、東北地方

地域平均平年差（比）と階級（2023年7月）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)
北日本	2.8 (+)*	89 (○) 日 101 (○) 太 79 (-)	126 (+) 日 110 (+) 太 140 (+)*	北海道	2.9 (+)*	87 (○) 日 80 (○) オ 122 (○) 太 78 (○)	116 (+) 日 101 (○) オ 104 (○) 太 140 (+)*
東日本	2.0 (+)*	58 (-) 日 98 (○) 太 48 (-)	149 (+)* 日 142 (+)* 太 151 (+)*	東北	2.7 (+)*	91 (○) 日 119 (+) 太 72 (-)	140 (+)* 日 124 (+)* 太 151 (+)*
西日本	1.1 (+)	89 (○) 日 112 (○) 太 70 (-)	109 (+) 日 106 (○) 太 112 (+)	関東甲信	2.2 (+)*	45 (-)	154 (+)*
沖縄・奄美	0.5 (+)	79 (○)	99 (○)	北陸	1.8 (+)*	98 (○)	142 (+)*
				東海	1.7 (+)*	53 (-)	147 (+)*
				近畿	1.3 (+)	58 (-) 日 86 (○) 太 47 (-)	134 (+) 日 143 (+) 太 130 (+)
				中国	1.3 (+)	105 (○) 陰 117 (○) 陽 90 (○)	120 (+) 陰 121 (+) 陽 117 (+)
				四国	0.9 (+)	52 (-)	113 (+)
				九州北部	1.0 (+)	114 (○)	94 (○)
				九州南部	0.7 (+)	89 (○)	90 (-)
				・奄美	本 0.8 (+) 奄 0.4 (+)	本 98 (○) 奄 50 (○)	本 90 (-) 奄 92 (○)
				沖縄	0.5 (+)	88 (○)	101 (○)

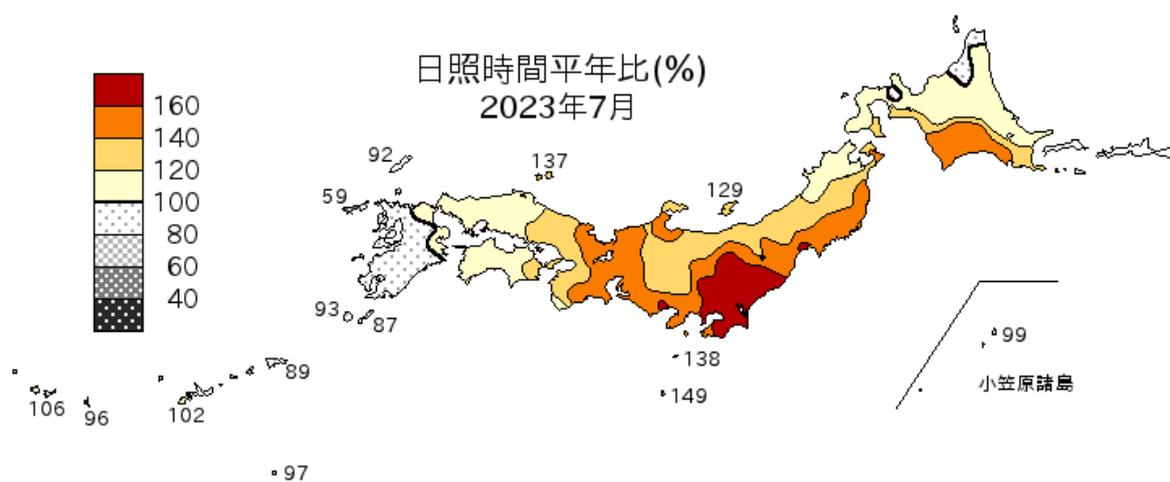
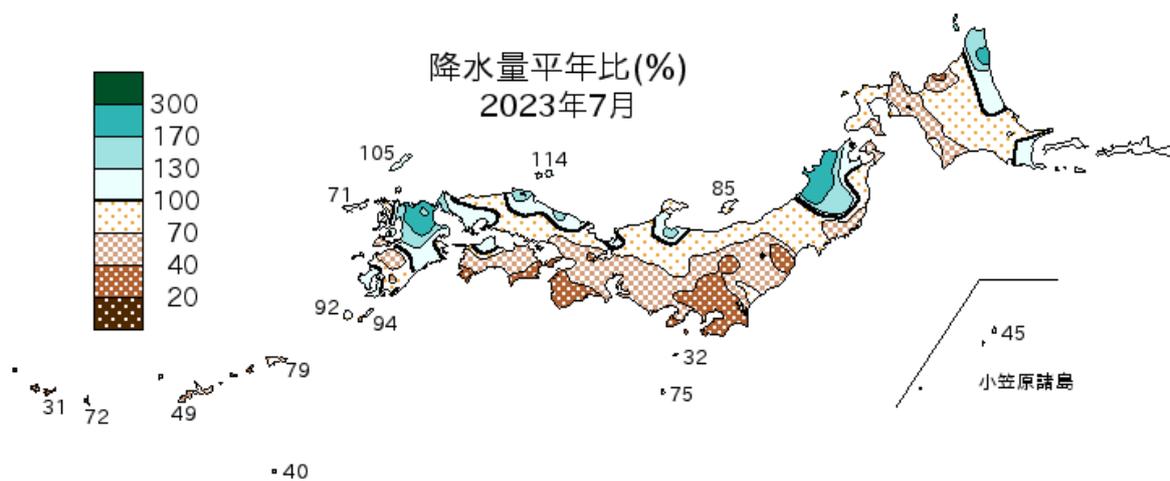
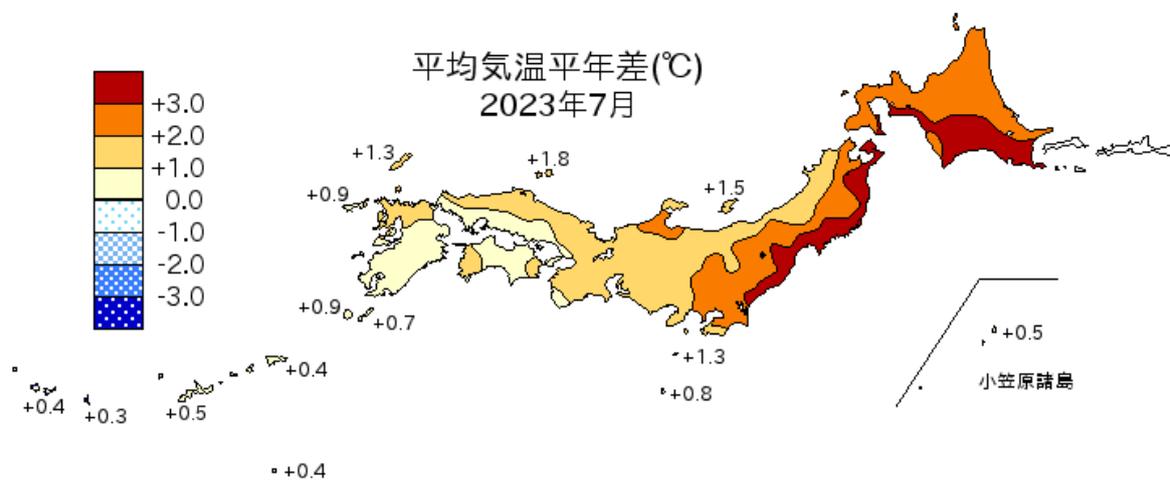
階級表示 - :低い(少ない) 0:平年並 +:高い(多い)  
\*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)  
オ:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美  
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間・降雪量の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2023年7月）



### 3 旬別の天候経過

**上旬：**北日本では、低気圧や前線の影響を受けにくく、まとまった雨の降った日が少なかったため、旬降水量は北日本日本海側と北日本太平洋側で少なく、旬間日照時間は北日本日本海側と北日本太平洋側で多かった。東日本では、梅雨前線の影響で曇りや雨の日もあったが、太平洋側を中心に高気圧に覆われて晴れた日もあったため、旬間日照時間は東日本太平洋側で多かった。西日本では、期間を通して梅雨前線の影響を受けやすく、線状降水帯が発生して記録的な大雨となった所もあり、10日には福岡県と大分県に大雨特別警報が発表されるなど、各地で河川の氾濫や土砂災害が発生した。旬降水量は西日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、旬降水量は少なく、旬間日照時間は多かった。旬平均気温は、北・東日本では暖かい空気が流れ込みやすかったため、北日本でかなり高く、東日本で高かった。沖縄・奄美では太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多く、暖かい空気に覆われやすかったため、旬平均気温は高かった。

**旬平均気温**は、北日本でかなり高く、東日本と沖縄・奄美で高かった。西日本では平年並だった。

**旬降水量**は、西日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。一方、北日本日本海側、北日本太平洋側、沖縄・奄美で少なかった。東日本日本海側と東日本太平洋側では平年並だった。

**旬間日照時間**は、北日本日本海側、北・東日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。東・西日本日本海側と西日本太平洋側では平年並だった。

**中旬：**北日本では、日本海側を中心に前線や気圧の谷の影響を受けやすかったため曇りや雨の日が多く、東北北部を中心に記録的な大雨となり、河川の氾濫や低地の浸水、土砂災害が発生した所があった。このため、旬降水量は北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側で多かった。また、旬間日照時間は北日本日本海側でかなり少なかった。東・西日本では、日本海側は梅雨前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日が多く、東日本では線状降水帯が発生して記録的な大雨となった所もあったため、旬降水量は東日本日本海側で多かった。一方、太平洋側は高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、旬間日照時間は東・西日本太平洋側で多く、旬降水量は東・西日本太平洋側で少なかった。中国地方、近畿地方、東海地方では20日ごろに梅雨明けしたと見られる。沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、湿った空気の影響でまとまった雨が降った所があったため、旬降水量は多かった。旬平均気温は、北日本を中心に暖かい空気が流れ込みやすく、東・西日本太平洋側と沖縄・奄美を中心に太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多く、暖かい空気に覆われやすかったため、北・東日本でかなり高く、西日本と沖縄・奄美で高かった。

**旬平均気温**は、北・東日本でかなり高く、西日本と沖縄・奄美で高かった。

**旬降水量**は、北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側、東日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。一方、東・西日本太平洋側で少なかった。西日本日本海側では平年並だった。

**旬間日照時間**は、北日本日本海側でかなり少なかった。一方、東・西日本太平洋側で多かった。北日本太平洋側、東・西日本日本海側、沖縄・奄美では平年並だった。

**下旬：**北日本では、期間の前半は高気圧に覆われやすく晴れた日が多かったため、旬間日照時間は北日本太平洋側でかなり多く、北日本日本海側で多かった。また、旬降水量は北日本太平洋側でかなり少なく、北日本日本海側で少なかった。東・西日本では、太平洋高気圧に覆われ晴れた日が多かったため、旬間日照時間は東日本日本海側と東日本太平洋側でかなり多く、西日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。旬間日照時間平年比は東日本日本海側で187%、東日本太平洋側で175%で、それぞれ1961年の統計開始以降で7月下旬として1位の多照となった。

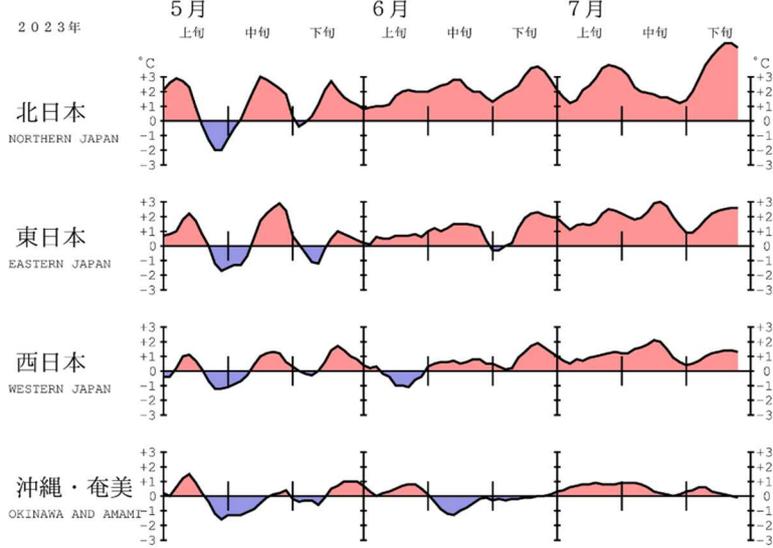
た。また、旬降水量は東日本日本海側と東日本太平洋側でかなり少なく、西日本日本海側と西日本太平洋側で少なかった。四国地方と北陸地方では 21 日ごろ、関東甲信地方と東北南部、東北北部では 22 日ごろ、九州南部では 23 日ごろ、九州北部地方では 25 日ごろ、梅雨明けしたと見られる。沖縄・奄美では、期間の前半は太平洋高気圧に覆われ晴れた日も多かったが、期間の後半は台風第 5 号や台風第 6 号の影響で曇りや雨の日が多くなり、旬降水量は多く、旬間日照時間は少なかった。旬平均気温は、太平洋高気圧が日本付近に張り出し、暖かい空気に覆われたため、北・東日本でかなり高く、西日本と沖縄・奄美で高かった。旬平均気温平年差は、北日本では+3.9℃で、1946 年の統計開始以降で 7 月下旬として 1 位の高温となった。

**旬平均気温**は、北・東日本でかなり高く、西日本と沖縄・奄美で高かった。

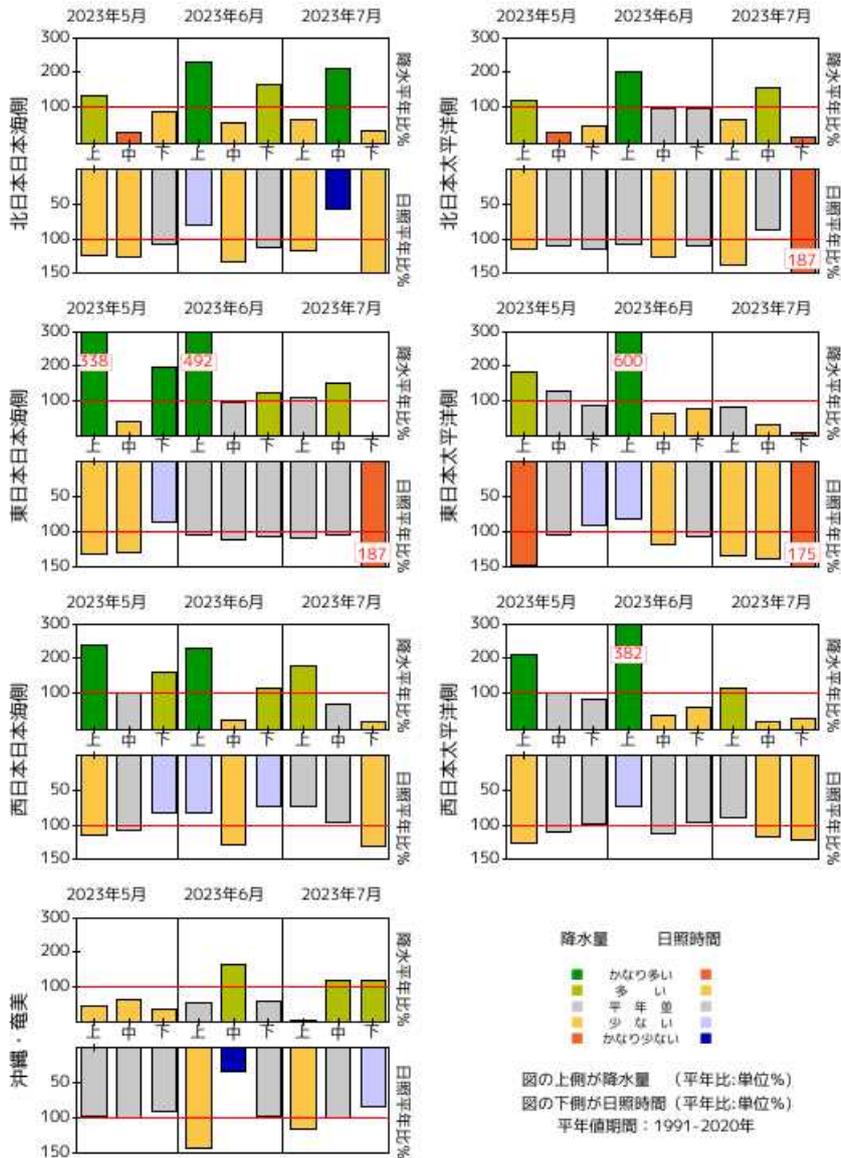
**旬降水量**は、北・東日本太平洋側と東日本日本海側でかなり少なく、北・西日本日本海側と西日本太平洋側で少なかった。一方、沖縄・奄美では多かった。

**旬間日照時間**は、北・東日本太平洋側と東日本日本海側でかなり多く、北・西日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美では少なかった。

### 地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

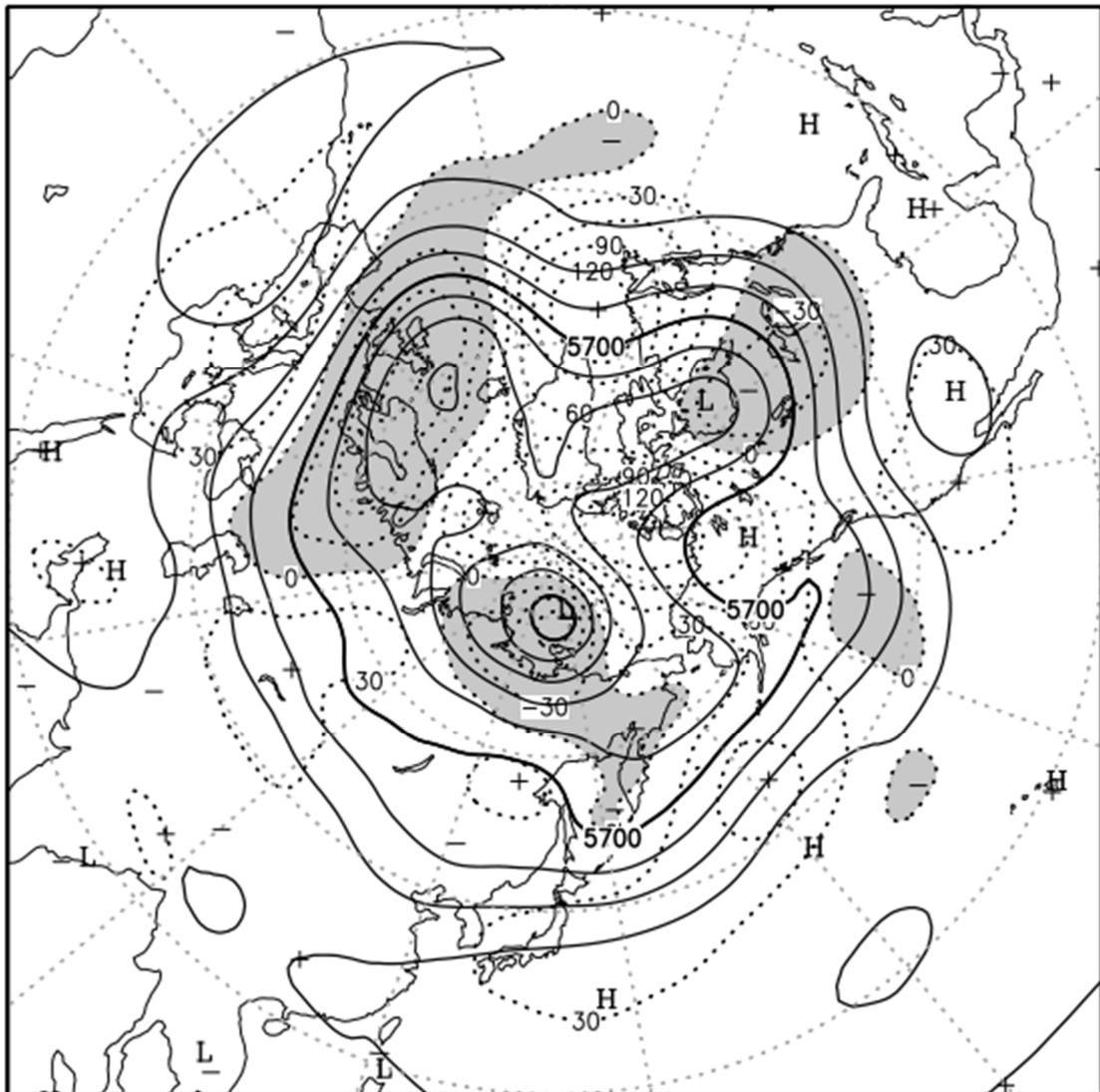


### 旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



## 4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：日本付近は平年より高度が高く、上旬から中旬にかけて亜熱帯ジェット気流は本州付近を流れ、平年より強かった。また、太平洋高気圧が日本の南から本州付近に張り出すなど高気圧に覆われ晴れた所が多かった。一方、中国東北区付近にあった気圧の谷の影響で、北・東・西日本日本海側を中心に前線の影響を受けやすい時期があった。下旬はさらに日本付近の高度が高くなり、亜熱帯ジェット気流は日本の北を流れ、日本付近は上層の高気圧が強まって暖かい空気に覆われた。全国的に太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、沖縄・奄美では期間の終わりは台風第5号や台風第6号の影響を受けやすかった。



2023年7月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）

陰影域は負偏差

（この図は7月1日～30日までのデータで作成しています。）

## 5 全国気候表 2023年7月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
札幌	23.8	(+2.7) +*	61.5	(68) -	7	171.6	(102) ○
稚内	19.6	(+2.4) +*	145.5	(144) +	11	137.7	(96) ○
北見枝幸	19.4	(+2.8) +*	222.0	(178) +*	13	133.3	(108) ○
旭川	23.0	(+2.3) +*	118.5	(92) ○	11	159.1	(100) ○
留萌	21.8	(+2.2) +*	42.5	(37) -*	9	179.9	(106) ○
羽幌	21.6	(+2.0) +*	118.5	(91) ○	10	151.7	(90) ○
岩見沢	22.9	(+2.7) +*	82.5	(74) ○	11	158.5	(101) ○
倶知安	21.9	(+2.2) +*	60.0	(59) -	8	140.5	(97) ○
小樽	22.7	(+2.5) +*	68.0	(73) ○	8	175.5	(107) ○
寿都	22.1	(+2.6) +*	78.0	(83) ○	9	160.3	(103) ○
網走	20.2	(+2.6) +*	82.5	(96) ○	12	168.2	(100) ○
紋別	20.0	(+2.9) +*	119.5	(110) ○	12	148.8	(104) ○
雄武	19.5	(+3.0) +*	117.0	(102) ○	11	139.5	(105) ○
釧路	20.0	(+3.9) +*	113.5	(94) ○	6	167.4	(141) +
根室	19.0	(+4.1) +*	142.5	(124) +	10	148.6	(127) +
帯広	22.8	(+3.9) +*	77.5	(72) ○	8	177.4	(146) +*
広尾	21.0	(+4.4) +*	98.0	(59) -	8	172.5	(159) +*
室蘭	21.8	(+3.3) +*	132.0	(83) ○	6	183.4	(138) +
苫小牧	21.4	(+3.2) +*	90.0	(55) -	8	147.6	(137) +
浦河	20.3	(+2.6) +*	101.5	(72) -	7	175.8	(152) +*
函館	23.3	(+3.0) +*	79.5	(64) -	6	162.0	(121) +
江差	22.8	(+2.2) +*	103.5	(82) ○	11	146.7	(106) ○
青森	24.7	(+2.9) +*	134.0	(103) ○	12	177.2	(110) +
深浦	23.1	(+1.4) +*	277.5	(191) +*	14	161.3	(104) ○
むつ	23.6	(+3.5) +*	86.5	(67) -	8	185.5	(141) +*
八戸	24.3	(+3.6) +*	116.5	(85) ○	11	210.5	(141) +*
秋田	24.9	(+1.5) +*	420.5	(213) +*	14	171.6	(114) +
盛岡	25.0	(+2.6) +*	289.5	(147) +	14	182.5	(140) +*
大船渡	25.1	(+3.4) +*	92.0	(47) -	10	194.2	(145) +*
宮古	23.4	(+3.1) +*	91.0	(58) -	9	187.6	(140) +
仙台	26.6	(+3.7) +*	155.0	(87) ○	10	206.2	(163) +*
石巻	25.3	(+3.4) +*	145.0	(100) ○	10	223.4	(159) +*
山形	26.0	(+2.1) +*	157.0	(84) ○	11	194.2	(134) +
新庄	24.9	(+1.9) +*	183.5	(84) ○	14	179.8	(135) +*
酒田	25.5	(+1.7) +*	199.0	(91) ○	13	208.3	(131) +*
福島	27.6	(+3.3) +*	35.5	(20) -*	10	184.1	(147) +*
若松	26.4	(+2.4) +*	133.5	(68) -	12	218.5	(139) +
白河	25.5	(+2.7) +*	122.0	(52) -*	13	201.1	(166) +*
小名浜	25.9	(+3.4) +*	92.5	(58) -	11	250.7	(166) +*
水戸	27.3	(+3.1) +*	106.5	(75) ○	7	259.5	(172) +*
館野(つくば)	27.4	(+2.8) +*	34.5	(26) -*	6	251.8	(165) +*
宇都宮	27.5	(+2.7) +*	158.5	(74) -	15	215.9	(182) +*
日光	20.0	(+1.8) +*	91.5	(33) -*	15	186.1	(170) +*
前橋	28.7	(+2.9) +*	83.5	(41) -*	13	232.6	(159) +*

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
熊谷	28.9	(+2.9) +*	38.0	(22) -*	6	247.2	(169) +*
秩父	27.2	(+2.6) +*	69.5	(36) -*	7	222.7	(167) +*
東京	28.7	(+3.0) +*	30.0	(19) -*	4	250.4	(165) +*
大島	26.3	(+1.7) +*	51.0	(20) -*	4	211.8	(140) +
三宅島	26.6	(+1.3) +*	77.5	(32) -	3	253.0	(138) +*
八丈島	26.0	(+0.8) +*	191.0	(75) ○	7	204.8	(149) +
父島	28.2	(+0.5) +	36.0	(45) -	6	243.8	(99) ○
千葉	28.3	(+2.6) +*	54.5	(40) -	5	267.1	(164) +*
銚子	26.0	(+2.5) +*	49.0	(38) -	3	285.3	(164) +*
館山	26.8	(+1.6) +*	49.0	(27) -	4	274.1	(153) +*
勝浦	25.5	(+1.6) +*	33.0	(20) -	3	263.3	(166) +*
横浜	28.2	(+2.6) +*	47.0	(26) -*	3	278.0	(163) +*
長野	25.9	(+1.6) +*	109.5	(80) ○	11	206.5	(122) +
本松	25.9	(+1.7) +*	118.0	(90) ○	10	219.3	(125) +
諏訪	24.6	(+1.4) +	168.5	(87) ○	12	203.8	(120) +
軽井沢	21.8	(+1.7) +*	94.5	(49) -	11	211.0	(152) +*
飯田	25.8	(+1.4) +	138.5	(58) -	11	219.7	(132) +
甲府	27.8	(+1.8) +	88.5	(59) -	5	212.9	(127) +
河口湖	23.8	(+1.9) +*	34.0	(19) -*	7	219.0	(148) +*
静岡	28.0	(+1.9) +*	129.0	(43) -	7	258.5	(164) +*
浜松	27.7	(+1.4) +	146.5	(70) ○	7	261.0	(148) +*
御前崎	26.5	(+1.5) +	77.0	(35) -	6	267.9	(143) +*
三島	27.7	(+1.7) +*	140.0	(63) ○	5	223.8	(149) +*
石廊崎	25.9	(+1.4) +	52.0	(26) -	4	235.3	(139) +*
網代	27.3	(+2.1) +*	93.0	(38) -	6	254.6	(157) +*
名古屋	28.9	(+2.0) +*	144.0	(68) -	7	241.5	(145) +*
伊良湖	27.6	(+1.5) +	71.5	(45) -	6	273.6	(141) +*
岐阜	28.8	(+1.8) +*	179.0	(66) -	9	239.3	(144) +*
高山	24.8	(+1.3) +	226.5	(87) ○	12	191.9	(131) +
津	28.7	(+1.9) +*	80.5	(46) -	7	268.6	(149) +*
上野	27.6	(+1.8) +*	103.5	(53) -	8	222.7	(143) +*
尾鷲	27.7	(+1.9) +*	93.0	(23) -*	3)	242.7	(153) +*
四日市	27.4	(+1.8) +*	156.5	(75) ○	7	253.6	(156) +*
新湊	26.5	(+1.6) +*	172.5	(78) ○	10	224.5	(138) +*
相川	25.5	(+1.5) +*	176.0	(85) ○	9	207.7	(129) +*
高田	26.7	(+1.7) +*	204.5	(99) ○	9	203.5	(137) +
富山	27.7	(+2.2) +*	362.5	(148) +	12	221.2	(144) +*
伏木	27.2	(+2.1) +*	236.0	(105) ○	12	234.2	(146) +*
金沢	28.0	(+2.2) +*	202.5	(87) ○	11	231.8	(139) +*
輪島	26.2	(+1.8) +*	152.5	(76) ○	9	209.3	(132) +

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
福井	27.9	(+1.8) +*	222.5	(93) ○	10	240.3	(155) +*
	敦賀	28.0	(+1.7) +*	227.0	(111) +	8	235.9
彦根	28.0	(+1.9) +*	129.5	(59) -	7	245.6	(145) +*
京都	29.1	(+1.8) +*	74.5	(33) -*	9	210.5	(148) +*
	舞鶴	27.5	(+1.6) +*	188.5	(98) ○	8	218.1
大阪	28.9	(+1.2) +	100.5	(58) -	6	242.0	(132) +*
神戸	28.0	(+0.9) +	93.5	(50) ○	7	233.1	(123) +
	豊岡	27.5	(+1.5) +*	189.5	(101) ○	9	210.0
姫路	27.4	(+1.0) +	115.0	(62) -	8	219.9	(128) +
洲本	27.4	(+0.8) +	64.5	(35) -*	6	247.5	(130) +
奈良	28.2	(+1.4) +	114.5	(66) ○	9	217.7	(138) +*
和歌山	28.3	(+1.1) +	62.5	(36) -	7	259.0	(126) +
	潮岬	26.3	(+0.6) +	112.0	(38) -*	6	227.0
岡山	27.9	(+0.9) +	164.0	(92) ○	8	207.3	(122) +
	津山	26.2	(+0.9) +	180.0	(76) ○	12	172.9
広島	27.9	(+0.7) +	307.5	(110) ○	10	198.0	(114) +
	呉	27.3	(+0.8) +	244.0	(97) ○	7	213.2
福山	27.3	(+0.7) +	144.0	(73) ○	8	222.4	(115) +
松江	27.5	(+1.7) +	326.0	(139) +	10	193.3	(115) +
	西郷	26.4	(+1.8) +*	232.5	(114) ○	9	220.5
浜田	27.3	(+1.7) +	172.5	(72) ○	10	202.1	(111) ○
鳥取	28.1	(+1.9) +*	256.0	(136) +	8	220.9	(133) +
	米子	28.0	(+1.8) +*	248.0	(109) ○	8	203.2
境	27.7	(+1.8) +	285.0	(132) +	7	199.3	(114) +
徳島	27.9	(+1.1) +	68.0	(38) -*	8	239.1	(125) +
高松	28.5	(+1.0) +	79.0	(49) -	7	227.2	(118) +
	多度津	27.5	(+0.7) +	82.0	(51) -	7	235.3
松山	28.0	(+0.9) +	273.5	(122) +	13	203.8	(108) ○
	宇和島	28.0	(+1.2) +	151.0	(62) -	8	211.6
高知	27.6	(+0.6) +	168.5	(47) -	10	202.9	(117) +
	宿毛	27.6	(+1.2) +*	79.5	(29) -	5	207.5
清水	27.2	(+0.7) +	88.5	(40) -	6	226.1	(115) +
室戸岬	25.6	(+0.6) +	82.0	(31) -*	10	190.2	(107) ○
山口	27.1	(+0.7) +	423.0	(123) ○	10	181.9	(116) +
	下関	27.4	(+0.9) +	549.5	(178) +	14	184.4
萩	27.5	(+1.3) +	248.0	(91) ○	12	199.4	(116) +
福岡	28.9	(+1.5) +	536.5	(179) +*	16	170.8	(99) ○
	飯塚	27.8	(+1.2) +	574.5	(166) +	12	178.8

地名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)
大分	27.3	(+0.5) +	251.5	(96) ○	13	187.4	(104) ○
日田	27.6	(+0.8) +	723.5	(192) +*	15	152.1	(94) ○
長崎	28.0	(+1.1) +	269.5	(92) ○	13	137.7	(79) -
厳原	26.7	(+1.3) +	389.5	(105) ○	16	124.8	(92) ○
平戸	26.6	(+1.5) +	371.5	(107) ○	15	149.8	(102) ○
佐世保	28.1	(+1.3) +	190.0	(56) -	15	139.5	(84) ○
雲仙	23.4	(+0.9) +	409.0	(80) ○	16	92.9	(88) ○
福江	27.1	(+0.9) +	218.0	(71) -	17	93.3	(59) -*
佐賀	28.4	(+1.2) +	637.0	(174) +*	17	157.1	(95) ○
熊本	28.2	(+0.7) +	507.5	(131) +	13	157.8	(89) ○
人吉	26.9	(+0.8) +	293.5	(60) -	16	136.4	(82) -
牛深	28.0	(+1.0) +	144.5	(41) -	9	157.0	(81) -
宮崎	28.2	(+0.9) +	337.0	(99) ○	8	185.3	(94) ○
延岡	26.8	(+0.5) +	356.0	(129) +	11	173.0	(93) ○
都城	27.5	(+0.8) +	263.0	(59) -	17	149.3	(89) -
油津	27.6	(+0.4) +	330.0	(106) ○	13	181.5	(96) ○
鹿児島	28.9	(+0.8) +	440.0	(121) +	13	163.5	(88) ○
阿久根	27.4	(+0.9) +	281.0	(74) ○	16	171.3	(85) -
枕崎	27.9	(+0.9) +	318.5	(104) ○	10	173.8	(86) -
屋久島	27.9	(+0.9) +*	334.0	(92) ○	14	195.2	(93) -
種子島	28.2	(+0.7) +	245.0	(94) ○	11	193.7	(87) -
名瀬	29.2	(+0.4) +	170.5	(79) ○	18	177.5	(89) ○
沖永良部	28.9	(+0.4) +	31.0	(21) -	5	253.5	(94) -
那覇	29.6	(+0.5) +	92.0	(49) ○	12	232.3	(102) ○
名護	29.4	(+0.5) +	104.0	(57) ○	15	226.4	(96) ○
久米島	29.6	(+0.6) +	121.5	(79) ○	12	258.6	(103) ○
宮古島	29.2	(+0.3) +	109.5	(72) ○	9	232.2	(96) ○
石垣島	30.0	(+0.4) +	43.5	(31) -	9	277.0	(106) +
西表島	29.3	(+0.4) +	166.0	(129) +	10	246.1	(96) -
与那国島	29.5	(+0.6) +	245.0	(196) +	7	275.1	(107) +
南大東島	29.1	(+0.4) +	47.5	(40) ○	7	269.9	(97) ○

(注) 1. 平年値は1991～2020年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+ : 高い(多い)      ○ : 平年並      - : 低い(少ない)

各階級の区分値は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1991～2020年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に\*を付加した。この場合には以下のように表現できる。

かなり高い(多い)      かなり低い(少ない)

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に「) や ]」がある場合は、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができる。]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にするとともに、階級についても値と同様の品質であることに留意して使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

## 6 順位更新表 2023年7月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

### 月平均気温の高い方からの順位更新

順位	地点名	平均気温 ℃	平年差 ℃	これまでの最高 ℃ (西暦年)	開始年	平年値 ℃
1	岩見沢	22.9 =	+2.7	22.9 (2021)	1947	20.2
	帯広	22.8	+3.9	22.3 (1924)	1892	18.9
	釧路	20.0	+3.9	19.2 (2022)	1910	16.1
	根室	19.0	+4.1	18.3 (1879)	1879	14.9
	寿都	22.1	+2.6	22.0 (1955)	1884	19.5
	苫小牧	21.4	+3.2	20.8 (2022)	1942	18.2
	浦河	20.3	+2.6	20.1 (2022)	1927	17.7
	広尾	21.0	+4.4	19.4 (2022)	1958	16.6
	大船渡	25.1	+3.4	23.8 (2010)	1964	21.7
	むつ	23.6	+3.5	23.3 (1978)	1935	20.1
	八戸	24.3 =	+3.6	24.3 (1978)	1936	20.7
	仙台	26.6	+3.7	25.5 (2018)	1927	22.9
	石巻	25.3	+3.4	24.6 (1894)	1888	21.9
	福島	27.6	+3.3	27.5 (2018)	1889	24.3
	小名浜	25.9	+3.4	24.7 (2022)	1910	22.5
	熊谷	28.9 =	+2.9	28.9 (2018)	1897	26.0
	水戸	27.3	+3.1	27.2 (2018)	1897	24.2
	河口湖	23.8	+1.9	23.7 (2018)	1933	21.9
	銚子	26.0	+2.5	25.6 (2018)	1887	23.5
	東京	28.7	+3.0	28.5 (2004)	1875	25.7
尾鷲	27.7	+1.9	27.6 (2004)	1939	25.8	
網代	27.3 =	+2.1	27.3 (2018)	1937	25.2	
横浜	28.2	+2.6	28.0 (2018)	1897	25.6	
千葉	28.3	+2.6	28.2 (2018)	1966	25.7	
宿毛	27.6 =	+1.2	27.6 (2017)	1943	26.4	
2	札幌	23.8	+2.7	23.9 (2021)	1877	21.1
	室蘭	21.8	+3.3	22.4 (1924)	1923	18.5
	函館	23.3	+3.0	23.5 (1876)	1873	20.3
	若松	26.4	+2.4	27.2 (2018)	1954	24.0
	青森	24.7	+2.9	24.9 (1924)	1882	21.8
	盛岡	25.0	+2.6	25.2 (1978)	1924	22.4
	白河	25.5	+2.7	25.8 (2018)	1940	22.8
	輪島	26.2	+1.8	26.7 (2018)	1929	24.4
	金沢	28.0	+2.2	28.3 (2018)	1882	25.8
	富山	27.7	+2.2	28.1 (2018)	1939	25.5
	宇都宮	27.5	+2.7	27.6 (2018)	1891	24.8
	福井	27.9	+1.8	28.7 (2018)	1897	26.1
	前橋	28.7	+2.9	28.8 (2018)	1897	25.8
	名古屋	28.9 =	+2.0	29.3 (2018)	1890	26.9
	秩父	27.2	+2.6	27.3 (2018)	1926	24.6
	館野	27.4	+2.8	27.5 (2018)	1921	24.6
	上野	27.6	+1.8	28.0 (2018)	1937	25.8
	津	28.7 =	+1.9	28.8 (1994)	1889	26.8
	静岡	28.0	+1.9	28.1 (2018)	1940	26.1
	大島	26.3 =	+1.7	26.9 (2018)	1939	24.6
日光	20.0	+1.8	20.1 (2018)	1944	18.2	
彦根	28.0	+1.9	28.5 (2018)	1894	26.1	
奈良	28.2 =	+1.4	28.8 (2018)	1953	26.8	

3	留萌	21.8	+2.2	22.6 (2021)	1943	19.6
	小樽	22.7	+2.5	23.3 (2021)	1943	20.2
	紋別	20.0	+2.9	21.0 (1978)	1956	17.1
	伏木	27.2	+2.1	27.5 (2018)	1884	25.1
	高田	26.7 =	+1.7	27.5 (2018)	1922	25.0
	敦賀	28.0	+1.7	28.8 (2018)	1898	26.3
	三島	27.7	+1.7	28.2 (2018)	1930	26.0
	館山	26.8	+1.6	27.4 (2018)	1968	25.2
	四日市	27.4	+1.8	28.0 (1994)	1966	25.6
	西郷	26.4 =	+1.8	26.6 (1994)	1939	24.6
	米子	28.0 =	+1.8	28.3 (2013)	1939	26.2
	鳥取	28.1 =	+1.9	28.3 (2018)	1943	26.2
	舞鶴	27.5 =	+1.6	27.9 (2018)	1947	25.9
	萩	27.5 =	+1.3	28.0 (2017)	1948	26.2
	京都	29.1	+1.8	29.8 (2018)	1881	27.3

月平均気温の低い方からの順位更新  
3位以内はなし

月降水量の多い方からの順位更新  
3位以内はなし

月降水量の少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	日光	91.5	33	99.0 (1973)	1944	280.5
2	河口湖	34.0	19	31.5 (2013)	1933	178.4
3	熊谷	38.0	22	24.3 (1924)	1897	169.8

月間日照時間の多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	宇都宮	215.9	182	207.0 (2001)	1897	118.9
	水戸	259.5	172	257.0 (2001)	1899	150.8
	静岡	258.5	164	257.4 (1947)	1940	157.9
	日光	186.1	170	185.4 (2001)	1944	109.6
2	熊谷	247.2	169	263.2 (2001)	1899	146.0
	秩父	222.7	167	229.7 (2001)	1926	133.4
	館野	251.8	165	263.3 (2001)	1921	152.8
	銚子	285.3	164	286.2 (1978)	1899	174.0
	伊良湖	273.6	141	282.7 (1978)	1947	194.4
	横浜	278.0	163	283.9 (1918)	1905	170.9
	館山	274.1	153	299.7 (2001)	1968	179.2
	千葉	267.1	164	270.0 (2001)	1966	162.7
	四日市	253.6	156	262.5 (1978)	1966	162.4

3	仙台	206.2	163	211.7 (1978)	1927	126.3
	白河	201.1	166	209.4 (1973)	1940	120.9
	小名浜	250.7	166	278.6 (1978)	1910	151.1
	尾鷲	242.7	153	266.3 (1942)	1939	158.6
	網代	254.6	157	269.0 (2001)	1937	161.8
	勝浦	263.3	166	281.7 (1961)	1913	158.9

## 月間日照時間の少ない方からの順位更新

### 3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。  
 平年値とは1991～2020年の30年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 知識・解説 > 気象の観測 > 地上気象観測 > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>



(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月15日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfest/>

